



山形一中だより 第101号

令和5年4月14日

発行 山形市立第一中学校

4月8日（土）に令和5年度の入学式が挙行され、希望に満ちあふれる新入生128名が山形一中の新たな仲間となりました。今回は、その式で行われた「校長式辞」をご紹介します。

## 入学式 校長式辞

山形市立第一中学校

校長 田中 克

～ 略 ～

入学にあたって、私から皆さんに二つのお願いがあります。

一つ目は、「心のたくましさ」を持ち続けて欲しいということです。

中学時代は、体も心も大きく成長する時期です。皆さんはどんな中学生になりたいですか。中学校は、なりたい自分を頭に描き、それに向かって努力すると、一步一步、それに近づくことができます、そういう時期です。なりたい自分がすぐ思い浮かばなければ、仲間や先輩から目標とする人を見つけても良いと思います。なりたい自分が決まったら、粘り強く辛抱強く、時にくじけそうになっても打たれ強く一步一步前進し続けることです。「限りなき 前進めざせ 一中生」これが山形一中のスローガンです。

二つ目はかけがえのない仲間を大切にしてほしいということです。一中の生徒たちは、「一中生の誓い」というものを大切にしています。感謝と思いやりの心をもって、お互いに接しましょう、というものです。

皆さんは、一人一人個性があり、考え方も違うことでしょう。その違う考えを敬遠するのではなく、理解しようと思ひやる。学校生活の中で、それを心がけることで、皆さんは三年間で大きく成長することでしょう。

ここで、相田みつをさんの「出逢い」という詩を紹介します。

「その時の出逢いが その人の人生を 根底から変えることがある よき出逢いを」

そのような出逢いが、この山形一中で叶うことを、心より祈っております。

保護者の皆様、本日は、お子様のご入学、誠におめでとうございませう。本校では、「ふるさとに誇りをもち学び続ける人間の育成」を学校教育目標に掲げ、日々の教育活動に邁進しております。教職員一同、お子様の教育に力を尽くしてまいります。何卒、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

～ 略 ～

